

# 生涯学習課からのお知らせ

問い合わせ 津久見市教育委員会 生涯学習課 ☎0972-82-9528

## 「津久見市文化財保存活用地域計画」を作成します。

津久見市では、今年度から文化庁の文化芸術振興費（地域文化財総合活用推進事業）の決定を受けて「文化財保存活用地域計画」を3年計画で作成することになりました。

この事業では、文化財保護法第183条に定められた、市域における文化財の保存及び活用に関する総合的な計画として、『大分県保存活用大綱』や『津久見市総合計画』をはじめとする庁内各課で策定されている関連計画との整合性を持たせたものとして作成することになっています。

その第一回目の作成協議会（委員長段上達雄 別府大学特任教授はじめ委員9名）を6月15日、市役所大会議室で開催し、計画の基本的な考え方、目次・記載内容など構成（案）、スケジュール等について協議しました。

事務局となる生涯学習課では、すでに市内に残る文化財の事前確認のための調査リストの作成など一部作業に取り掛かっています。今後は、各地区の区長はじめ関係者の方々に概要の説明を行いながら、具体的に協力をお願いをしていきたいと思っています。

なお、事業の詳細については、市報8月号でお知らせすると同時に、今後は調査経過等についても随時お知らせしていくことにしていきます。

目標は“津久見の魅力再発見”です。皆様方のご協力をお願いいたします。



## 令和5年度 市民図書館企画展 「戦争の記憶から学ぶ平和の尊さ」を開催します。

この企画展は、戦争の記憶を継承するための活動の一環として、毎年7月25日（保戸島空襲）から8月15日（終戦記念日）までの間を中心に、戦争の悲惨さと平和の大切さを学び考える場として、開催してきました。

全国的に、戦争体験者が少なくなっている状況の中、どのようなかたちで記憶を継承していくのか大きな課題となっています。当然、津久見市も例外ではありません。

10回目の節目となる今年も下記のとおり開催します。繰り返し伝えることの大切さと、記憶を記録として残す作業を急がなければという思いをこめて、改めて津久見の人たちが戦争とどのように関わってきたのかを紹介していきます。

- 期 間 / 7月20日（木）～8月20日（日）  
場 所 / 津久見市民図書館  
主 催 / 津久見市・津久見市教育委員会・生涯学習課  
主な内容 / 戦争回避に向けた動き  
/ 戦時下の津久見  
/ 保戸島空襲  
/ 中津留大尉最後の特攻 他



保戸島空襲の語部の思いのこもった  
手作りの資料